

岐阜信金5期連続増益

3月期 経常利益5.8%増

岐阜信用金庫(岐阜市)が11日発表した2024年3月期単体決算は、株式などの売却で利益を確保し、経常利益は前期比5.8%増の64億4100万円と5期連続の増益となった。純利益は11.0%増の48億1500万円だった。

本業の収益力を示すコア業務純益は8.7%増の69億8700万円、5期連

続の増益。金利低下で貸出金利は減少したが、コンサルティング業務など役務取引等収益は3.0%増と伸びた。有価証券の利息配当金など運用収益が堅調だ

ったことが寄与した。与信関係費用が大幅に減少した。経常収益は6.3%増の310億2200万円。経常費用は、国債等債券の償

還損が増え、6.4%増の245億8100万円だった。

期末預金残高は法人、個人ともに増えて、1.8%増の2兆6359億3100万円、過去最高となった。期末貸出金残高は法人向け融資に加えて、住宅ローンなど個人向け融資も増えて、1.6%増の1兆4558億8500万円だった。

財務の健全性を示す自己資本比率は前期比0.09%低下の9.68%と、国内基準の4%を上回った。不良債権比率は0.02%低下の2.57%だった。

県内金融機関2024年3月期決算

	経常収益		経常損益		純損益
岐阜信用金庫					
(単)	31,022	(6.3)	6,441	(5.8)	4,815 (11.0)
(予)	—		—		—

【注】単位は百万円、%、(単)は単体、(予)は2025年3月期予想。かっこ内は前期比増減率、—は非公表。